
バカと忍者と召喚獣

絵利香

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカと忍者と召喚獣

【Nコード】

N7353Z

【作者名】

絵利香

【あらすじ】

忍術学園と文月学園。

双方の学園長が仲良しなのから始まったこの我儘…もとい発案。全員巻き込んだのドタバタなハチャメチャストーリー…かも。

バカと設定とプロローグ（前書き）

少し残酷：というより残酷な描写があるかもしれませんが。

一応、控えるつもりですが、お気を付け下さい。

バカと設定とプロローグ

「いろはにほへと、ちりぬるを、わかよたれそつねならむ、うめの
おくやまけふこえて、あさきゆめみし、よいもせず」

？「どういう意味か知ってるのか」

「和歌でしょ。最近読まれた奴らしいよ」

？「地球の歴史、では。でしょう？僕達にとっては随分前だよ」

暗くてよく顔が判別できない空間。7人が集まる。

1人は女性。だが、あとは全員男性だ。

「…ねえ、試験召喚獣の件はどうなったの？」

？「…」

小さく呟く男性。聞き取れないほど小さい声なのにも関わらず、女性たちは聞きとった。

どうやら、順調だと言ったらしい。

「じゃあ、もうすぐでご発案するかな」

？「少し勘弁してほしいけど、ある意味実験台だからな私たちは」

「そうだね」

女性は、またいろは唄を歌い始める。

聞き酔いしれる男性たち。

主人公 下坂部白鷺しもさかへしひさぎ

パツチリとした珍しい紫の瞳で、紺がかった紫の髪。167?で、胸も大きい。いつもポリユームのあるポニーテールにしている。

学園の中では、「平太のお姉さん」で呼ばれ、白鷺先輩と呼ばれるのは三年生からであるのに少しショックを受けている。

一年呂組の下坂部平太しもさかへいたの姉。六年伊組所属の、用具委員会副委員長。同じ伊組の立花仙蔵たちばなせんぞうと潮江文次郎しおえもんじろうとは仲良し。文月学園の試験召喚獣ふみつきのテストに、忍術学園も参加。忍術学園全体に施して貰う。

文月学園ではAクラス。一応十五歳だが、藤堂カヲルの手で編入という形を取っている。

白鷺の召喚獣

二頭身で、深緑の忍者服。
ラピスラズリをそのまま埋め込んだよう
な瞳に、召喚獣は黒の髪。
武器は手甲釣と宝録火矢。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7353z/>

バカと忍者と召喚獣

2011年12月24日12時49分発行